

一球通信 vol.219



秋季リーグ戦が開幕しました！

- 01 秋季リーグ戦試合結果
- 07 秋季リーグ戦試合予定
- 08 ご寄稿 ～ S59 高山様より～
- 12 おくやみ

秋季リーグ戦試合結果

9/6(土)より、令和7年度秋季リーグ戦が開幕いたしました。現時点における戦績は3勝2敗です。次戦は9/28(土)に東京都市大学との第1週第3試合、9/29(日)に東京科学大学との第2週第2試合が予定されております。4部で優勝して入替戦に臨むべく、残りの試合も全力で戦ってまいります。部員一同、日々の練習から改めて気持ちを引き締めなおし励んでおりますので、変わらぬご声援のほどよろしくお願いいたします。以下、試合のスコアです。マネージャーによる試合レポートブログと合わせてぜひご覧ください。

9/6(土) 一橋大学 vs 東京都市大学 @芝浦工業大学 G

〇8-1

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋大	0	0	1	2	0	0	1	0	4	8
都市大	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

【投】 泉川(7回)⇒琴野(1回)⇒永野(1回)

【捕】 江原

〔二〕 檜山(7回)、森田(9回)、木村(9回)、藤崎(9回)、江原(9回)

開幕戦先発を任されたのは、三商戦で完全試合を達成した4年・泉川。今回も7回を投げて8奪三振、1失点と好投します！打線は3回に1点、4回にはクリーンアップ3連打で満塁とする
と、7番・越智のタイムリーヒット、8番・森田の犠牲フライで2点を追加します。追加点が欲しい終盤、7回に3番・檜山がタイムリーツーベースを放ち3点差。9回には1番・木村、2番・

藤崎など 4 本のツーベースを含む 5 安打を放ち、ダメ押しとなる 4 点を追加します！投げては 8 回を 2 年・琴野、9 回を 2 年・永野の無失点リレーで、見事 8-1 で開幕戦を勝利で飾りました！

[試合動画（バッテリーカメラ）はこちらから](#)

[試合動画（全体カメラ）はこちらから](#)

[試合ブログはこちらから](#)



↑ 3 年・檜山



↑ 4 年・泉川



↑ 4 年・江原



↑ 2 年・琴野

9/7(日) 東京都市大学 vs 一橋大学 @芝浦工業大学 G

●0-2

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
都市大	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
一橋大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【投】 齋藤(7 回)⇒佐川(2 回)

【捕】 井上

第二戦先発は4年・齋藤。5回に3本のヒットを許し2点を失うも、7回を11奪三振2失点とゲームを作ります。一方打線は2回、4番・片平、5番・中尾の連打で無死1.2塁とするも後続が打ち取られ0点。6回にも2番・野嶋、3番・檜山の連打でチャンスを作るも、あと一本が出ず無得点に終わります。相手先発投手を前に9回5安打、10三振を喫し、完封負けとなりました。開幕カードは第三戦に持ち越しとなります。

[試合動画（バッテリーカメラ）はこちらから](#)

[試合動画（全体カメラ）はこちらから](#)

[試合ブログはこちらから](#)



↑4年・齋藤



↑3年・野嶋

9/14(日) 一橋大学 vs 東京科学大学 1-① @一橋大学 G

●1-7

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋大	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
科学大	0	3	3	0	0	0	0	1	x	7

【投】 泉川(2 回)⇒小池(瑠)(1 回)⇒琴野(2 回 1/3)⇒佐川(2 回 2/3)

【捕】 木村

先発 4 年・泉川は制球に苦しみ、2 回に 3 点を失い降板します。後を受けた 2 年・小池(瑠)も流れを止められず、3 回までに 6 点を失い苦しい展開となります。攻撃では、3 回に 8 番・越智がツーベースヒットを放ち、無死 2 塁のチャンスを作るも点に結びつきません。5 回に 7 番・森田、8 番・越智の連打でチャンスとするも、併殺打の間の 1 点に抑えられます。その後は相手の継投を前に好機を見出せず、1-7 で敗戦いたしました。

[試合動画 \(バッテリーカメラ\) はこちらから](#)

[試合動画 \(全体カメラ\) はこちらから](#)

[試合ブログはこちらから](#)



↑ 4 年・越智



↑ 3 年・森田

9/20(土) 一橋大学 vs 芝浦工業大学 @芝浦工業大学 G

〇7-0

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
一橋大	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
芝工大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【投】 齋藤 (9 回)

【捕】 木村

[二] 泉川(9 回)、檜山(9 回)、藤崎(9 回)

先発 4 年・齋藤は 8 回まで三塁を踏ませぬ投球を披露し、それを先発マスクを被る 2 年・木村が 2 度の盗塁阻止で盛り立てます！好投に応えたい打線でしたが、1 回・3 回とチャンスを作るものと 1 本が出ず、8 回まで 0 が並びます。試合が動いたのは 9 回。下位打線で 3 つの四球を選び満塁とすると、1 番・泉川が左中間を破る走者一掃のツーベースヒットを放ちます！その後も打線は繋がり、4 番・檜山、6 番・藤崎にもツーベースヒットが生まれ、打者 13 人の猛攻で一挙 7 点のビッグイニングとなります！最後のマウンドにも先発 4 年・齋藤が上がり、ピンチを招きながらも無失点の投球で、7-0 で完封勝利致しました！

[試合動画 \(バッテリーカメラ\) はこちらから](#)

[試合ブログはこちらから](#)



↑ 4 年・齋藤



↑ 2 年・藤崎



↑ 2 年 ・ 木村



↑ 3 年 ・ 檜山

9/21 (日) 芝浦工業大学 vs 一橋大学 @芝浦工業大学 G

○1-7

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
芝工大	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
一橋大	0	0	2	0	1	4	0	0	X	7

【投】 泉川(6 回)⇒富永(1 回)⇒小池(泰)(0 回 2/3)⇒琴野(0 回 1/3)⇒上妻(1 回)

【捕】 木村

[二] 藤崎 (2 回)

先発 4 年 ・ 泉川は、テンポの良いピッチングで 6 回までを 2 安打無失点に抑えます。一方打線は 3 回、9 番 ・ 正村 ・ 1 番 ・ 泉川の連打でチャンスを作ると、3 番 ・ 中尾が 2 点タイムリーヒットを放ち、先制します！5 回にも 1 番 ・ 泉川がヒットと盗塁で 2 塁に進むと、3 番 ・ 中尾の 2 打席連続タイムリーヒットで 3 点目を獲得します。続く 6 回には、8 番 ・ 越智のタイムリーヒットなど 4 点を挙げ、大量リードで終盤を迎えます。8 回に 1 点を失ったものの、7 回を 3 年 ・ 富永、9 回を 3 年 ・ 上妻がしっかり抑え、投打が噛み合い 7-1 で勝利致しました！この勝利をもって 1 つ目の勝ち点を獲得です！

[試合動画（バッテリーカメラ）はこちらから](#)

[試合ブログはこちらから](#)



↑4年・越智



↑4年・泉川



↑3年・上妻



↑4年・中尾

秋季リーグ戦試合予定

残りの秋季リーグ戦の予定は以下の通りです。3部復帰に向けて、チーム一丸となって臨んでまいりますので、ぜひ球場までご観戦にお越しいただけますと幸いです。今シーズンも温かいご声援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

試合日	開始予定時間	対戦相手	球場
9/28(土)	10:00 (第1試合)	東京都市大学	一橋大グラウンド
9/29(日)	10:00 (第1試合)	東京科学大学	一橋大グラウンド
10/4(土)	10:00 (第1試合)	東京都市大学	一橋大グラウンド

10/5(日)	10:00 (第 1 試合)	東京都市大学	一橋大グラウンド
10/11(土)	11:30 (第 2 試合)	東京科学大学	芝浦工大グラウンド
10/12(日)	11:30 (第 2 試合)	東京科学大学	芝浦工大グラウンド
10/18(土)	10:00 (第 1 試合)	芝浦工業大学	一橋大グラウンド
10/19(日)	10:00 (第 1 試合)	芝浦工業大学	一橋大グラウンド

天候等による変更が生じる可能性がありますので、[東都大学野球連盟 HP](#) もあわせてご確認くださいませ
 ようお願いいたします。

*4 部の試合は、全て無料有観客試合です。

*雨天等の理由により、最大で 15 分試合開始を早める場合がございますので、ご了承くださいませよう
 お願い申し上げます。

寄稿「世界一周クルーズ旅行」

~昭和 59 年卒高山様より~

世界一周クルーズ旅行

昭和 59 年社会学部卒業 高山晴彦

昭和 57 年ご卒業の中村先輩からいただいた打診に基づき、野球とは直接関係ありませんが、今年世
 界一周クルーズ旅行に行ってきましたので、簡単にご紹介いたします。

コロナ禍も収束しつつあった 2023 年 1 月、親も自分も元気なうちにといい、早期割引の対象となる
 2 年後の 2025 年 4 月出航のピースボート世界一周クルーズに申し込みました。2025 年 2 月、当初ス
 エズ運河を通る計画が安全面で懸念があったことから、南アフリカ喜望峰経由への変更が正式に決定
 されました。私としては、エジプトやギリシャを回れないのは残念ではありましたが、南アフリカに

行けるのはそれはそれで有難いとも考えましたので、特段迷うことなく、2025 年 4 月 23 日から 8 月 7 日まで 107 日間、21 寄港地を巡る世界一周クルーズに行ってきました。(写真 1)



(写真 1：航路)

1 船舶・船内生活の概要

(1) 船舶の概要

- ・ 船名: パシフィックワールド
- ・ 総トン数: 77,441 トン
- ・ 建造年: 1995 年
- ・ 全長: 261.3m
- ・ 建造造船所: フィンカンティエリ (イタリア)
- ・ 船幅: 32.25m
- ・ 船籍: パナマ

船内には、診療所・売店・ジム・リハビリ施設・サウナ・ジャグジー・プール・床屋などあります。

(2) 乗船客の概要

横浜から 1,000 人、神戸から 700 人、計 1,700 人が乗船し、年齢は 1 歳～95 歳、平均年齢は 70 代半ば。家族連れ、学生、社会人(教師や看護師など資格を持った方が多かったように思う)、定年退職者、親や子供などの懸案が少なくなった高齢のご夫婦など様々な方々が乗船されていた。なお私も含め一人旅の乗船客が過半を占めています。

国籍別では日本人が 85%、残り 15%は、中国人・韓国人など。そのため、船内のアナウンスは、日本語・英語・中国語・韓国語で行われていました。なお、各言語の通訳はピースボートの試験に合格した cc(コミュニケーション・コーディネーター)が行い、旅行代金は無料となる代わりにボランティアスタッフとして働いていました。

(3)船室

高級なバルコニースイートから価格の安い 2 段ベッドの 4 人相部屋までありますが、私はほぼ一番安い「窓なし三人部屋」で申し込みました(早期割引により実質の旅行代金は約 1,300 千円)。私たちの三人部屋は狭く当然ながらシャワー・トイレ一体型でバスタブはありません。なお、三人とも同年代でおかげさまでストレスなく過ごすことができました。

(4)食事

無料で食事ができる場所は、主に食事時間が指定されている相席が原則の高級レストランと、5 時から 24 時までいつでも自由に、また空いている席に自由に座れるバイキングレストランとの 2 か所あり、どちらも自由に選択でき、どちらもおいしく大変満足できました。

高級レストランは、見知らぬ人と相席となることで、新しい情報収集の場として有効な場所となっていました。また、有料となりますがすし屋・居酒屋・バーなどのお店もあります。

(5)イベント・レクチャー等

船内では、様々なイベント・レクチャー等がほぼ毎日催されました。平和教育・寄港地紹介などの講義形式のもの、ラジオ体操・ヨガ・ズンバ・社交ダンスなどの体育系のもの、水彩画・折り紙・ウクレレ・コーラスなどの文化系のものなどがあり、また県人会などの集まりも盛んに企画されていました。

(7)平和・人権教育

ピースボートが主催するレクチャーでは、平和や人権教育に関するものが多くありました。実際に広島や長崎の戦争被爆者の方も乗船しており、その方たちは、その経験を乗船客だけではなく寄港地の現地の方々にも講演などを通じ交流を図っていました。

また 2017 年にノーベル平和賞を受賞した ICAN 事務局の方の「Don't Bank on the Bomb(核兵器にお金を貸すな)」の講演は、核兵器削減・禁止を進めるうえ力強いものと感じました。

2 海流・寄港地

・海流

船旅では、暖流や寒流を実感できました。改めて世界の海流図(写真 2)をみると、寒流は各大陸の低緯度の西側に流れていてその地域は水蒸気が少なく乾燥した所が多くなっています。例えば、南アメリカ(大西洋側)、カリフォルニア、チリなどワイン名産地は、いずれも乾燥し害虫が発生しにくい地域にあります。

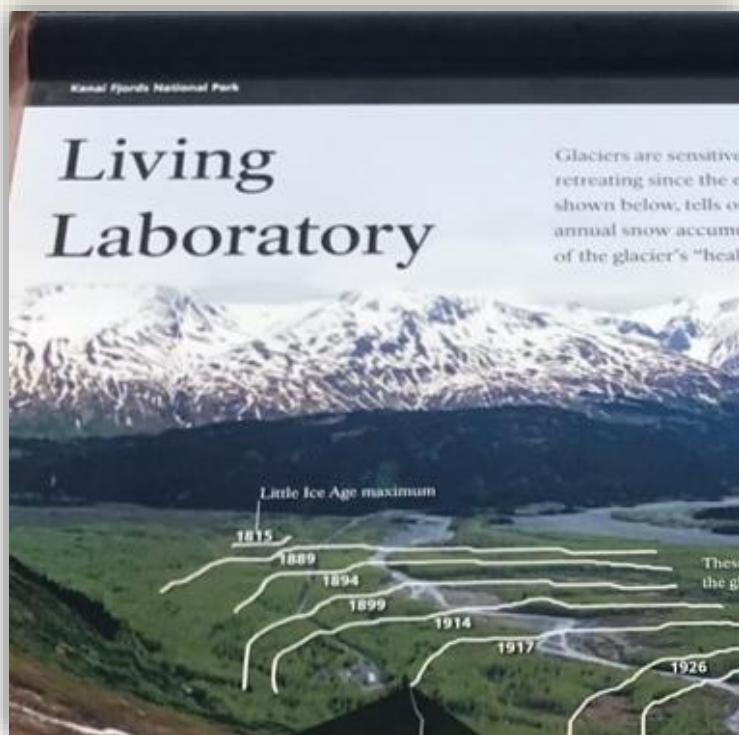


(写真 2：世界の海流)

・寄港地

寄港地は、どこもすばらしかったのですが、最後に寄港したアラスカ・スワードのエグジット氷河は、地球温暖化により後退していることが目視でき愕然とした場所となりました(写真 3)。

(写真 3：エグジット氷河)



3 まとめ

船旅は、入国審査等が楽でかつ軽装で観光できる、朝日・夕日がすぐにみられる、パナマ運河など飛行機では行きにくい場所に行けるなどたくさんのメリットがあります。一方で、帰船リミットが決められおりゆっくりと観光できないなどのデメリットもあります。またピースボートの特徴としては、低価格、相部屋や相席の食事、レクチャー・イベントなどを通じ、老若男女を問わず友人づくりにうってつけの旅になると思います。

以上

● おくやみ

昭和 37 年卒の加藤信昭様のご逝去されました。謹んで皆様にお知らせ申し上げますとともに、加藤様のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



今月も一球通信をご覧いただきありがとうございます。

今月号から一球通信の作成・配信を担当することとなりました、2年マネージャーの中村です。引き続き選手の活躍や硬式野球部の活動を丁寧にお伝えし、お楽しみいただけますよう精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、誌面内でも掲載いたしました通り、9月6日より秋季リーグ戦が開幕いたしました。現時点では勝ち点1を獲得しております。目標の3部昇格に向け、これからの試合に一層集中し、1試合1試合を大切に戦ってまいります。

猛暑が終わり、過ごしやすい秋晴れの日が続いておりますが、季節の変わり目でもございますのでどうぞお体にはお気をつけてお過ごしくださいませ。

一橋大学硬式野球部

2年 中村咲也香



▼一橋大学硬式野球部公式ホームページはこちら

<https://hitotsubashi-bbc.com>



▼「OBOG の方へ」 ページ URL

<https://hitotsubashi-bbc.com/ikkyukai3/>

公式 Instagram、Twitter のフォローもぜひお願いいたします！



<https://instagram.com/hit.baseball>

https://twitter.com/hit_baseball

ご寄稿のお願い

一球通信では OBOG の皆様からのご寄稿文を募集しております。

現役時代の思い出や最近のお仕事・ご活動の様子についてなど、テーマ・分量は問いませんので、どうぞお気軽にお寄せください。